

MRIの情報を補う アキュミンが変えるグリオーマ診療

日 時 2026年 2月 19日(木)19:00-19:45

座 長 齋藤 竜太 先生

(名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経病態制御学 教授)

演 者 秦 暢宏 先生

(大分大学医学部 脳神経外科学講座 准教授)

MRIはグリオーマ診療に欠かせないツールですが、腫瘍の活動性や境界の把握が難しいケースもあります。アミノ酸PET製剤であるアキュミン静注は、アミノ酸代謝が亢進した神経膠腫に集積し、浸潤範囲を可視化します。これにより、MRIとは異なる機序による情報を得ることができ、より正確な治療方針の決定に貢献できる可能性があります。

本講演では、豊富な臨床経験をお持ちの大分大学 秦 暢宏先生より、大分大学病院におけるアキュミン静注の使用状況や、多くの症例をご紹介いただきます。

特に、MRIにアキュミン静注を追加した際の利点について、症例を交えながらご講演いただきます。

事前視聴登録サイト

下記URLまたはQRコードより、事前登録をお願いいたします。
ご登録後、当日視聴用URLを別途改めてEメールにてお知らせいたします。

URL <https://lpage.nmp.co.jp/Axu260219.html>



事前登録いただいた方にはご登録完了後24時間以内に登録完了メールを差し上げます。

※一部、Gmail等をご利用の方には弊社からのメールが届かない事象が発生しております。

登録完了のメールが届かない場合は、お手数ですが下記の問い合わせ先までご連絡ください。

Zoom Webinarの利用方法について

<https://www.nmp.co.jp/member/zoom/webinarinfo/index.html>

本セミナーはZoom Webinarを利用して配信いたします。

当日は5分前より入室可能となります。

なお、モバイル端末にてご参加予定の先生におかれましては、あらかじめApp StoreやGoogle Play等でZoomアプリのインストールをお願いいたします。